



素盞鳴神社 雛段飾り

開催期間 令和8年
2月14日(土)～3月8日(日)

■展示時間／午前10時～午後3時(雨天中止)

1617年の創立とされる素盞鳴(すさのお)神社。
稲取と海を見守るお雛様として、神社の百十八段の
階段に雛人形とつるし飾りを展示します。
雛人形を飾る段数は日本一。壮観の雛段飾りです。

施設運営管理費として
300円のご協力をお願いします。



南伊豆町 みなみの桜と 菜の花まつり

開催期間 令和8年
2月1日(日)～3月10日(火)

熱川 ゆけむり夜市

開催期間 令和8年
2月14日(土) 17:00～20:30

熱川 花燈夜市

開催期間 令和8年 3月21日(土)

雛の館 展示会場

■開館期間／令和8年 1月20日(火)～3月31日(火)
■開館時間／午前9時～午後5時(4時30分受付終了)

メイン会場「文化公園 雛の館」／入館料500円・駐車料金500円
100対展示(＝約11,000個+6,409個)

雛のつるし飾りの伝統を現代へと伝えるメイン展示会場です。館内のメインとなるジャンボ
つるし飾り(6,409個)とジャンボ雛壇(17段)は圧巻!端午のつるし飾りや、日本三大つるし飾
りと言われている福岡県柳川のさげもん、山形県酒田の傘福も展示しております。

協賛会場「なぶらとと」／入場料100円・大型バス不可
20対展示(＝約2,200個)

※期間:雛のつるし飾りまつり期間の金・土・日曜、素盞鳴神社雛段飾りの期間は毎日
当館を管理する荒店(あらみせ・屋号)さんが所有する江戸時代の古今雛が展示されています。
旧平戸(長崎)藩主松浦家の寿免(すめ)姫が鳥羽藩主稲垣家にお輿入れした際に持参したお道
具のお雛様です。

協賛会場「収穫体験農園ふたつぼり」／入場無料・大型バス不可
18対展示(＝約1,980個) ※毎週木曜日休館

稲取の一般民家における飾り方に一番近い形になります。また、東伊豆町天然記念物に指定さ
れている樹齢約200年の大きな鳥の姿をした優美な「鳳凰の松」も御覧頂けます。期間中は
みかん狩りが体験できます。(要体験料)

協賛会場「八幡神社」／入場無料・大型バス不可
10対展示(＝約1,100個) ※駐車場は東海汽船乗り場の駐車場

稲取の総鎮守社。雛のつるし飾りが飾られる「絵馬殿」は毎年7月の例大祭で子供の三番叟の
舞が奉納されます。

上記のつるし飾りの展示数は目安です。

伊豆稲取温泉 雛のつるし飾りまつりマップ



雛のつるし飾りまつり

つるし 飾りの 歴史

雛のつるし飾りの風習は、江戸時代後期の頃を発端とする「稲取独自の伝統の飾りもの」で、
その起源は定かではありませんが、明治生まれのおばあさんがこどもの頃からつるし飾りが
あったと言います。その歴史は、100年以上を超えるものと思われ、子や孫の成長を
願うやさしい温かい心を込めた稲取独自の風習で、女の子のすこやかな成長を願って手作りさ
れ、意味や決まりを守りながらこの町独自の和細工として現在まで受け継がれてきました。